



県高校生ものづくりコンテスト（旋盤作業部門）について

大工職員新聞



左の写真は、6/17(土)佐世保工業高校で行われた、木材加工部門・測量部門・旋盤作業部門の3競技の合同開会式の様子です。

旋盤作業部門 **M3B 前川**（大村中）君は、朝6時から出発して、少し眠いのか、緊張しているのか、表情が読み取れませんでした。

今回の課題は、私が指導してきた中で、一番難しい内容に思えます。

正直にいうと指導中は、設定された作業時間の2時間30分を切ることができるかどうか、最初の問題でもあり、最大の課題でもありました。

実際、金属を加工している時間は、どの選手もあまり変わらないので、**作業工程の見直し、刃物の取り付け時間、測定時間等**細かく指導を行いました。



大会本番は、思った以上に落ち着いて作業に入ることができました。

競技開始前に必ずトラブルが発生するから、作業時間の15分ぐらいは余裕があることを伝え、冷静に作業することだけ伝えました。

結果としては、本人は少し納得してないところもありましたが、私としては、練習どおりの作業時間内で完成させてくれたことで満足しています。

結果は**3位(優秀賞)**でした。

応援ありがとうございました。